

会社概要

■会社概要 (2018年9月30日現在)

社名 川本産業株式会社
設立 昭和6年1月
資本金 883,000,000円
従業員数 257名(単体、出向・契約・パート・アルバイト除く)

■役員 (2018年9月30日現在)

取締役会長 川本 武司
※代表取締役社長 水上 博
※代表取締役副社長 福井 誠也
※取締役 小澤 徹
取締役 監査等委員 吉田 直俊
取締役 監査等委員(社外) 日 上 彦明
取締役 監査等委員(社外) 親 泊 伸

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

■執行役員 (2018年9月30日現在)

執行役員 二宮 基正
執行役員 東島 寿
執行役員 河野 亮
執行役員 花村 武
執行役員 濱村 之哉
執行役員 山田 真博
執行役員 内海 明晃
執行役員 吉田 康靖

■事業所

本社 大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル
東京支社 東京都中央区新川1-24-1 ユニゾ新川永代通りビル8階
名古屋営業所 愛知県名古屋市中区千代田5-5-15
広島営業所 広島県広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル9階
福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンダント95 7階
大阪工場 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東3-14-20
子会社 浙江川本衛生材料有限公司 中国浙江省

■株主メモ (2018年9月30日現在)

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
上場取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部
証券コード 3604

■株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数……………16,000,000株
発行済株式の総数……………6,000,000株
株主数……………1,277名

■大株主 (2018年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
エア・ウォーター株式会社	2,903	50.10
MSIP CLIENT SECURITIES	424	7.32
川本 武	296	5.11
株式会社TK	269	4.65
高浜 優	97	1.67
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	74	1.29
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	50	0.86
株式会社りそな銀行	42	0.73
川本 洋之助	41	0.71
佐々木 愛子	36	0.62

※1. 持株比率は自己株式(204,335株)を控除して計算しております。
※2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。



第89期中間報告書

2018年4月1日から2018年9月30日まで

川本産業株式会社

証券コード 3604



川本産業株式会社

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル TEL.06-6943-8951



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当第2四半期累計期間においては、地震・台風等の自然災害が相次ぎました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。



代表取締役社長執行役員

水上 博司

中間期の業績

当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高11,884百万円、営業損失63百万円、経常損失33百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失47百万円となりました。なお、前年度下期より連結決算を開始しましたので、前年同期比は記載しておりません。

医療用品等製造事業においては、感染予防関連製品・口腔ケア製品・手術関連製品その他高付加価値品を中心に拡販に努めましたが売上高は3,938百万円に留まりました。売上高減少に対処すべくコスト低減に取り組んでいるものの、売上高減少による生産稼働率の低下を補うまでには至らなかったこと、連結グループ間で生じた未実現利益の消去仕訳の影響や販管費増大等により経常損失は87百万円となりました。

医療・育児用品等卸売事業においては、医療用品・介護用品・ベビー用品等を、医療機関・大手量販店・ドラッグストアや通信販売事業者など幅広い顧客に対し積極的に販売いたしました。主要得意先への販売が好調に推移した結果、売上高は7,945百万円となりました。しかしながら、得意先で発生した手形不渡りに伴い貸倒引当金繰入額が増加した影響等により経常利益は256百万円となりました。

個別業績は、売上高11,864百万円（前年同期比2.9%増加）、営業利益8百万円（同77.4%減少）、経常利益37百万円（同43.4%減少）、四半期純利益14百万円（同69.3%減少）となりました。主要得意先への販売が順調に伸長したことにより売上高は前年同期を上回る成果となりましたが、貸倒引当金繰入額が増加した影響等により利益は前年同期を下回りました。

財務面では、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は26.8%となり、前連結会計年度末（26.5%）とほぼ同水準で推移しております。

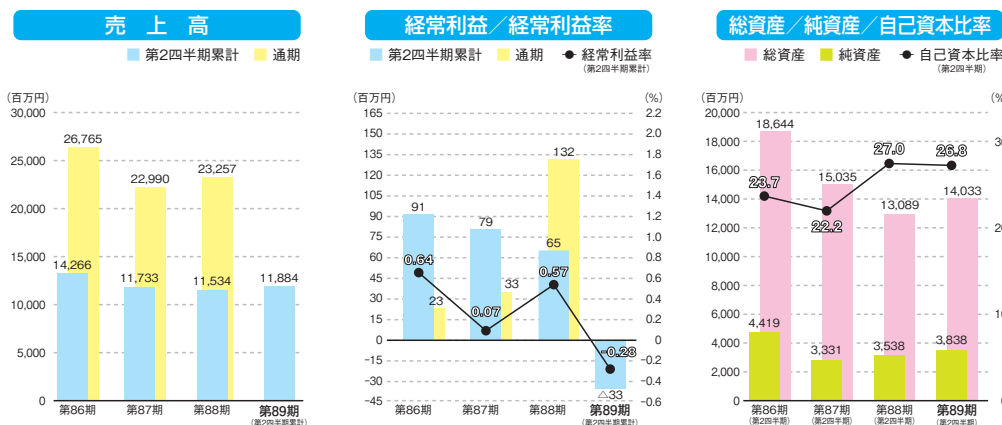
中間配当に関しては、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことも踏まえ、期初の予定通り見送りとさせていただきます。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

課題への取り組み状況と今後の見通し

当期はメーカー機能の再強化を重要課題に掲げてさまざまな施策に取り組んでまいりました。4月より、メーカー業・卸売業という業態に応じた営業組織に再編するとともに、マーケティング本部を新設しお客様に必要とされる製品をタイムリーに上市できる体制の整備に取り組んでまいりました。また、当社の注力分野の1つである口腔ケア製品に関連して、学会でのランチョンセミナー開催やブランドサイトの開設など当社製品の認知度を向上する取り組みも増えてまいりました。生産面では、効率的な生産体制を構築するために、当社大阪工場のガーゼ関連生産工程を子会社である浙江川本衛生材料有限公司に移管し中国での生産を順次開始しております。これらの施策に加えて、新しい領域として工場などの労働現場で使用する安全衛生保護具の事業に参入いたしました。

通期（2019年3月期）の連結業績見通しは、売上高25,000百万円（前年同期比7.5%増加）、営業利益320百万円（同209.0%増加）、経常利益350百万円（同163.9%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益240百万円（同62.4%増加）を見込んでおります。

今後も事業環境の変化に対応しつつ、企業価値の向上に邁進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



注) 当社は、第88期下期より連結財務諸表を作成しているため、第88期第2四半期までは単体での記載としております。

業績の概況

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前中間期 (2017年9月30日現在)	当中間期 (2018年9月30日現在)	前 期 (2018年3月31日現在)
流動資産	10,880,085	10,707,782	10,956,205
固定資産	2,209,234	3,325,466	3,248,969
有形固定資産	1,018,196	1,496,916	1,518,889
無形固定資産	58,612	509,929	543,563
投資その他の資産	1,132,425	1,318,621	1,186,515
資産合計	13,089,319	14,033,249	14,205,174
流動負債	6,429,981	7,524,494	8,601,509
固定負債	3,120,513	2,670,413	1,752,910
負債合計	9,550,494	10,194,907	10,354,419
株主資本	3,200,201	3,235,250	3,299,642
その他の包括利益累計額	338,623	529,617	467,766
非支配株主持分	—	73,474	83,345
純資産合計	3,538,824	3,838,342	3,850,754
負債純資産合計	13,089,319	14,033,249	14,205,174

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)	当中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)	前 期 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)
売上高	11,534,766	11,884,092	23,257,173
売上原価	9,736,369	10,026,608	19,603,400
売上総利益	1,798,396	1,857,483	3,653,772
販売費及び一般管理費	1,762,053	1,920,674	3,550,202
営業利益	36,343	△ 63,190	103,570
営業外収益	56,388	51,595	107,197
営業外費用	27,076	21,854	78,135
経常利益	65,655	△ 33,449	132,631
特別利益	26,997	—	63,100
特別損失	24,814	1,373	45,419
税金等調整前四半期(当期)純利益	67,839	△ 34,822	150,313
法人税、住民税及び事業税	19,935	8,133	37,392
法人税等調整額	△ 442	10,211	△ 32,779
四半期(当期)純利益	48,345	△ 53,167	145,700
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	—	△ 47,060	147,787

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)	当中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)	前 期 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 542,787	△ 207,890	△ 355,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	76,353	△ 54,717	△ 912,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 808,707	425,664	△ 437,960
現金及び現金同等物に係る換算差額	221	1,421	△ 2,489
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,274,920	164,476	△ 1,707,959
現金及び現金同等物の期首残高	2,215,869	507,910	2,215,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	940,949	672,387	507,910

注) 当社は、第88期下期より連結財務諸表を作成しているため、前中間期は単体での記載としております。

トピックス

「マウスピュア® 口腔ケアジェル (イチゴ風味・ウメ風味・レモン風味)」

リニュー
アル品

新商品

POINT

- 選べる3つの風味
- うるおいが長持ち
- 垂れにくいのに、スツと伸びる
- お求めやすい価格

希望小売価格480円(税抜)

口腔化粧品

販売名: 口腔ケアジェル



イチゴ風味

ウメ風味

レモン風味

「シャーレ入綿球 プラス」

新商品

POINT

- 滅菌済み・容器入りですぐに使える
使い捨てタイプ
- くぼみ付きで薬液の無駄を削減
- しっかり持ちやすい形状

一般医療機器

届出番号: 27B1X00006521205

販売名: シャーレ入綿球プラス



「使い切りサージカルマスク 50枚入」

新商品

POINT

- 三層構造のフィルターで咳などの飛沫をキャッチ
- 耳が痛くなりにくい太めのゴム
- 鼻にピッタリフィットのノーズフィット加工
- 99%カットフィルター採用

※BFE, PFE, VFE 試験

(一財)カケンテストセンター



ランチョンセミナーを開催

口腔ケア関連の学会にて、当社共催のランチョンセミナーを開催いたしました。

学会名

「第24回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会」(仙台)

会期 2018年9月8日(土)・9日(日)



<ランチョンセミナー>

セミナー名 「臨床に生かす嚥下聴診」

演者 藤島 一朗 先生
(浜松市リハビリテーション病院)

学会名

「第18回 日本訪問歯科医学会」(東京)

会期 2018年11月4日(日)



<ランチョンセミナー>

セミナー名 「適切な口腔ケア用品の選び方、
口腔ケアワンポイントアドバイス」

演者 平松 満紀美 先生
(NPO法人健口サポート歯るる)

「マウスピュア®」ブランドサイトを開設

口腔ケアに関する情報や当社の口腔ケア製品「マウスピュア®」シリーズの特長をより広く知っていただくために、ブランドサイトを開設いたしました。口腔ケアを必要とする方やそのご家族を対象に口腔ケアの基本を分かりやすく紹介するだけでなく、歯科医師や歯科衛生士といった専門家向けのコンテンツも充実させました。



ぜひ
ご覧ください!

【サイトURL】 <https://www.mouthpure.com>

「セーフティプロダクツ部」を新設

「ALL FOR SAFETY —安全はこまやかなメディカルマインドから—」

セーフティプロダクツ部では、工場などの労働現場で使用する安全衛生保護具・機器を取り扱います。これまで当社が医療・介護現場や一般家庭向けの製品に込めてきた「健康」「衛生」への想いを受け継ぎながら、新たな事業領域に取り組みます。

主力商品群



「緑十字展2018」に出展しました

会期 2018年10月17日(水)~19日(金)

緑十字展は、職場での安全管理、健康管理、環境改善にかかる技術や情報を提供する国内最大の安全衛生保護具・機械等の展示会です。今年は168の企業・団体等が出展し、来場者は3日間で2万名を超えました。当社は耳栓やガス検知器などの商品を展示し、販売代理店やユーザー企業へお披露目する機会となりました。



広島営業所・名古屋営業所が移転

2018年7月9日(月)より広島営業所が、2018年8月27日(月)より名古屋営業所が移転しました。

広島営業所

〒730-0011
広島県広島市中区基町 6-78
リーガロイヤルホテル9階

※最寄駅は、アストラムライン県庁前駅または広島電鉄紙屋町西駅すぐです。

名古屋営業所

〒460-0012
愛知県名古屋市中区千代田 5-5-15

※最寄駅は、名古屋市交通局鶴舞線またはJR東海中央本線の鶴舞駅徒歩約7分です。